

日本プロセスワークセンター  
プロセスワーク基礎プログラム  
復学届

私、基礎プログラム学生\_\_\_\_\_は、\_\_\_\_\_年度より

休学期間を終了し、基礎プログラムに復学いたします。

アドバイザーからの承認につきましては、アドバイザーの署名を得た復学承認書を別に添  
えますので、ご確認ください。

\_\_\_\_\_年\_\_\_\_\_月\_\_\_\_\_日

\_\_\_\_\_  
(署名)

### 復学届提出に際してのご注意

- 資格プログラムの休学は、年度ごとです。たとえば、2006年度に休学する場合、休学期間は2006年4月1日から2007年3月31日までになります。したがって、復学する場合も、各年度の4月1日から復学することになります。
- 休学中の年間学生登録料は¥5,000、通常の年間学生登録料は¥35,000です。復学に際して、休学中および復学する年度の登録料に未納分がないようご注意ください。未納分がある場合、全額が振り込まれたことを事務局が確認した時点で復学が確定します。
- 休学した年度が終わらないうちに復学し、その年度のセッションやセミナーへの参加を単位としたい場合は、休学中登録料¥5,000 と通常の登録料¥35,000 の差額¥30,000 をお支払ください。お振込を事務局が確認した時点で復学が確定します。
- アドバイザーからの復学承認書をメールに添付ファイルで提出する場合、アドバイザーのサインを手書きで添えられないことがあります。その場合は、承認書をアドバイザーのメールアドレスから直接事務局までご送付ください。

2006年11月

日本プロセスワークセンター事務局